

ライフデザイン出前授業

愛媛県では高校生や大学生を対象に、自分の将来を主体的に考え、人生設計に役立つ知識を学ぶ「ライフデザイン」をテーマとした出前授業を実施しています。

第2回

出前授業

発表と学びの舞台

愛媛県立宇和島南中等教育学校



今回の講師の山口さん(左) 清水さん(右)。普段はキャリアコンサルタントとして活躍されています。

11月18日、宇和島南中等教育学校で出前授業が行われ、5年生(高校2年生に相当)106名が参加しました。この授業は保健体育科と家庭科を組み合わせた教科等横断型の授業として行い、「自分自身のライフデザイン」について深く考える機会となりました。

後半では、将来の人生を具体的にイメージするためのワークを実施。老後までを見据えた年表を作成し、自分が理想とする未来に向けて今できること、これから取り組むべきことを考えました。



授業の前半では、これまでの人生を振り返り、自分が大切にしている価値観や考え方を確認しました。その上で、変化する社会の価値観や働き方、将来迎えるさまざまなライフイベントについて学びました。



授業後、参加した生徒からはさまざまな感想が寄せられました。善家小夏さん(左)と富永和花さん(右)は「将来を考えるのに意外と時間がかった」「思った以上にスムーズに考えられた」と異なる意見を持ちながらも、「理想の未来に向けて、今から始められることが見つかった」と笑顔を見せてくれました。

この授業を通じて、若い皆さんが自分の選択に自信を持ち、納得できる人生を歩み、笑顔で過ごしていけることを心より期待しています。

授業を担当した保健体育の伊藤春好先生は「保健体育の授業内容とも関連しており、今回はさらに実践的なワークを通じて自分自身と向き合う良い機会になった。来年度は受験生となるこの時期に、自分の迷いと向き合いながら将来について深く考えるきっかけとなった」と話されました。



また、森田悠己さんは「ワークを通して、自分のこととして真剣に考えられた。今のうちから考えることが大切だと感じた」と話してくれました。